

中国朝鮮族エスニックアイデンティティの 形成要因について —中国東北部の大学生を中心に—

許 太玲

学位取得年月：平成 21 年 3 月
取得学位名：人文科学修士
学位授与機関名：お茶の水女子大学

【キーワード】 アイデンティティ、朝鮮族、エスニック、文化変容

【要旨】

本研究では、中国東北部の朝鮮族大学生に焦点をあて、彼らのエスニックアイデンティティ構造とその形成要因について明らかにすることを目的とした。その結果、エスニックアイデンティティの因子として認知、行動面においては「拡散型ネガティブアイデンティティ」、「二文化的アイデンティティ」、「拡散型ポジティブアイデンティティ」、「中国人テイアイデンティティ」、「朝鮮族的アイデンティティ」の 5 つの因子が見出されたが、情動面においては「二文化的アイデンティティ」は見られなかった。また、「朝鮮族的アイデンティティ」の形成要因として「母語接触」と「親の母文化意識」の 2 要因が認知、行動、情動面で共通の要因として見られた。

(きよ たいれい)

会議システムを用いた国際遠隔授業に対する評価 —文化を取り入れた総合的日本語教育のために—

小林 智香子

学位取得年月：平成 21 年 3 月
取得学位名：人文科学修士
学位授与機関名：お茶の水女子大学

【キーワード】 総合的日本語教育、国際遠隔授業、韓国人 JFL 学習者、TV 会議システム

【要旨】

本研究は TV 会議システムを用いた国際遠隔授業に対する JFL 環境にある日本語学習者の評価を明らかにし、文化を取り入れた総合的日本語教育として有効か検証することを目的とした。授業に参加した日韓双方の学生のうち、本研究では韓国側学生を対象とした。その結果、韓国側学生は言語学習・文化学習のツールとしての国際遠隔授業を高く評価していることが明らかになった。ツールの質を高めることが授業理解の深化にとって不可欠な要素であることが示唆された。また、韓国側学生は豊富な表現力の獲得や聞き取る力の向上、日本語の資料読解や生活・研究における語彙の獲得に関して評価が高いことが明らかになった。さらに、この授業に対して、日本文化に関する新たな知識を獲得し多角的視点を涵養する場と考え継続的な授業参加への希望が強いこと、文化学習に有効であると考えていることが示された。これらの結果より、国際遠隔授業は、文化を取り入れた総合的日本語教育として韓国側学生に有効であるという結論に達した。

(こばやし ちかこ)